

# とちお 58,9 No.321

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

とちお三二一号昭和五十八年九月十日発行  
毎月十日一回発行



## 趣向を変えた「栃尾まつり」

今年の栃尾まつりは、いままでとは少し趣向を変えました。山車の展示、おまつり広場の設定、樽みこしの綱引きなどを新しくした。27日午後からは、谷内1丁目から旭町までの国道290号旭町から本町までの市道仲幹線をおまつり広場に設定。各町内、職場がくり出した山車の仁和賀行列が、沿道に集った1万人の目を楽しませました。

~~~~~月のページ~~~~~

|                |     |
|----------------|-----|
| 自分の老年期を考えよう    | 2・3 |
| 趣向を変えた栃尾まつり    | 4・5 |
| 人気集めたファッションショー | 6・7 |
| 文化センター完成       | 8   |
| コミュニティ運動会      | 9   |
| 栗山沢でタワラミコシ     | 10  |
| トンネル完成で記念相撲    | 11  |
| 焼物教室の成果        | 12  |

~~~~~



かんじんの形づくりに精を出す受講生

## 花瓶などみごとなできばえ

### 焼物教室の成果 公民館講座

趣味の幅を広げたり、余暇をうまく使って、楽しい人生を送ってもらおうと、公民館は昨年に引き続き、焼物教室を行いました。開講にあたって、広報のおしらせ版で受講者を募ったところ、二十人の応募者がありました。早速、先月六・七日に器の形づくりをして、二十日に中央公園の空地で野焼き、翌日取り出すという四日間の講座でした。講師は昨年と同じ、市内平出身で瀬戸、美夜之窯の多田明さん。土のねり、形づくりは焼き物にとって一番大切なところ、講師の指導も力が入ります。受講者には、昨年受

## 栃尾・白鷹中学生交歓会 生徒会などの意見かわす

姉妹都市の白鷹町中学生と当市中学生の交歓会が、さる八月八、九日、白鷹町で行われました。両市町の中学生が次代を担う者として、いま、何を考え、何をしなければならぬかを、みいだそうというものです。交歓会は毎年、交互に訪問しあっており、今年も白鷹町会場。このため、当市からは七つの中学校から各生徒役員など四十人が参加しました。五つに分れた分科会では、学校生活、家庭生活などについて話し合い、校内、家庭内暴力などいろいろな問題が起



なごやかなキャンドルサービス

講した人もおり、器づくりは手際よく行われました。壺風の花瓶、菓子器、灰皿などおもしろい形の形を汗びつしよりになって作り上げ、二十日には、製材の引き残りを燃料にして野焼きを行いました。一日あけて、二十一日には取り出しです。痛いものにさわるかのようにいていねいな取り出しです。みごとにできあがった作品を見て大歓声、形づくりに苦心した点などを語り合いながら、次の講座への意欲をもやしていました。作品は、十一月の市民文化祭に展示して、一般の関心を呼びかけることにしています。

## 15チームに栄冠 少年少女球技大会 ブロックごとに優勝制

市、青少年育成市民会議などが、少年非行防止と体力の向上をねらった第二十三回少年少女球技大会を十七日市総



各ブロックごとに優勝です

合体育館、小・中・高校などで行いました。今年から競技運営をブロック優勝制に改め、大会日程を

こらないように生徒会などで話し合い、お互いが疎通を図っているとのことでした。



バレーボールは熱戦の連続

一日にしました。参加は小学生野球三十六チーム、同ミニバスケット(女子)三十五チーム、中学生野球二十六チーム、同バレーボール(女子)十九チームで千七百人余りの選手が参加しました。優勝、準優勝チームは次のとおり。  
小学生野球  
優勝 金沢A、赤谷、栃堀、天下島、東が丘、準優勝 谷内、本町、大野、入東、上樫出、バツアローズ。  
小学校ミニバスケット  
優勝 金沢A、入東、栄町A、荷頃、準優勝 金町、本町、仲子町、巻淵。  
中学生野球  
優勝 栃堀、天下島、栄町B、東が丘、準優勝 山田、原町平、荷頃。  
中学生バレーボール  
優勝 栃堀、荷頃、準優勝 泉、上の原B。

進む老齡化社会

やがて来るお年寄りといわれる年代

そのときの過し方を考えていますか



「孫といっしょの生活はいいのオ……」



もう少し長く働いてもらおうという「定年制の延長」が、会社等で行われるようになったり、「年金の支給開始年の延長」が厚生関係省庁で検討が行われるなど、高齢化社会が急速に進む中で、老人福祉の見直しが大きな課題となっています。急速に伸びている日本人の寿命予測が困難で、その対応が遅れたともいわれていますが、何はともあれ、日本人の寿命は年々伸びて、老齡化社会が進行していることは事実が物語っています。

「人生五十年」といわれた時代は戦前のこと。三十年代後半の高度経済成長を迎え工業生産が順調に上昇し、他の産業も伸展しました。これらによって、物資が豊富になり、国民の生活にもゆとりが生まれてきました。加えて、生活保障も充実し、医療制度は大きく変革しました。昭和三十五年には、国民年金制度が発足、三十四年から七十歳以上の人は無拠出で年金がもらえたり、四十八年から所得制限はあったものの七十歳以上の人は医療費が無料になりました。しかし、老齡化の急速な進行で、年金の源資、老人医療費を大きく圧迫するようになったため、年金の保険料が毎年のように引き上げ改訂されたり、老人医療費の関係でも、昨年二月から老人保健法の施行で、一部負担金がかかるようになりました。

時代の推移で社会の状況も変化しますがこの中であって、お年寄りの役割は何か、考えて行く必要がありはしないでしょうか。



ときには講義を聞くことも……



お年寄りも気軽にできるゲートボール



盆栽を楽しんでみては…盆栽教室



老人福祉センターの除草奉仕



室内ではシャフルボード

若いうちになじみ  
たい趣味と娯楽

必ずや訪ずれるであろう「お年寄り」といわれる年代。ほとんどの人が社会の第一線を退き、余生をなんらかのかたちで過ごすこととなります。そのためのために、できるだけ若いうちに何かの趣味やスポーツ、家庭菜園などができるように心がけておいてはどうでしょうか。

若い時に、スポーツや激しい労働をしなかった人が、年をとってきたから、健康保持のために運動をしようと急に運動してはかえって逆効果になる場合もあります。このようなことにならないために若いときからトレーニングが必要

各種講座を設けて  
おまちしています

テニス、バドミントン、柔剣道、老人スポーツ教室などを社会教育課が、盆栽教室、焼き物教室、洋裁教室、ペン字、簿記などの講座は公民館が催しています。

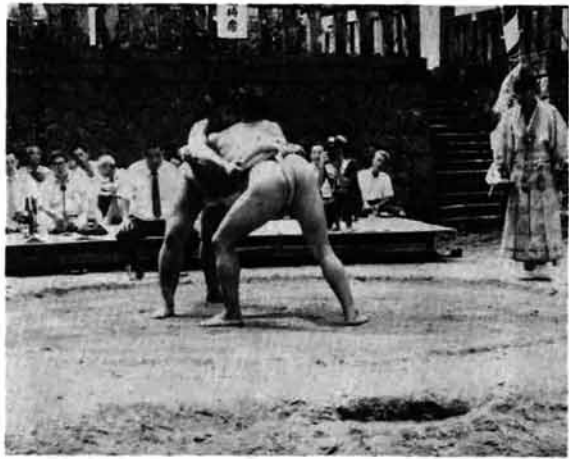
自分の余生を少しでも充実したものにするため、今からプランを立てておきたいものです。



みこしのねり歩き(天下島チーム)



着飾っての甚句流し



近郷近在から集っての相撲



山車の中には民踊も



女性みこしも堂々参上(上の原チーム)



各町内が製作した山車



日ごろの練習をこの一戦に……天下島チームが二連勝



樽みこしを頭上にしての踊り

# 尾まつり おまつり広場は 山車、仁和賀の競演



夜空を飾った花火

趣向を凝らして  
お祭り気分一新

夏の終りをみんなが楽しみ、明日の英気を養う「栃尾まつり」。織維まつりの名称から一昨年、市民が一体になって楽しもうと、名称を変え、とにかく今年もマンネリ化しないように趣向を凝らしました。

各町内で作った山車を中央公園で展示したり、樽みこしの綱引き大会を、昨年までのように町内をねり歩いた後にせず、大会だけにするなど昨年は土台にしてみました。

民会館で行ったファッションショーと多彩な行事で夏を送りました。

各町内が趣向をこらして作った山車を、おまつり広場せましと引きまわしながら踊りなどで盛り上げる「仁和賀(にわか)」。樽みこし綱引き大会、民謡流し、山車の展示と、ことしも八月二十六、二十七日、市民が一体となって栃尾まつりを演じました。

二十六日には、各町内の力作を披露する山車を総合体育館駐車場に展示、宇宙遊泳の「スペースジャトル」、童話、歌謡曲からヒントを得て作ったものなど、動きを加えた山車が多く、苦心のあとが見られました。しかし、展示された山車は四台、何かものさびしさが感じられました。

一方、織物工業協同組合では、栃尾織物、ニットの'84春・夏物新作発表会が行われ、さる六月、東京で行ったときの入賞作品を展示しました。

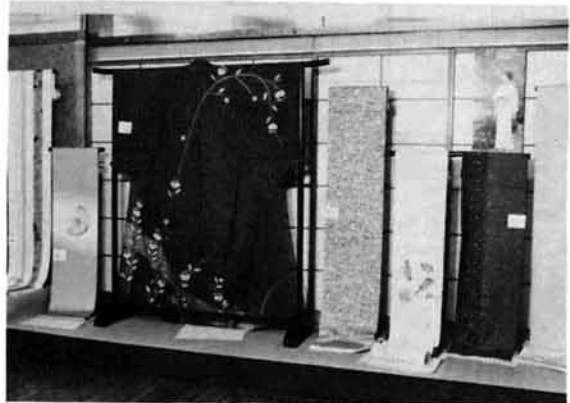
夜は、例年のように谷内一・二丁目、滝の下町の国道で甚句流し町内や職場単位に着飾った約三千人の踊り手が参加しました。今年には派手な仮装はなかったものの、中野俣地区民が帯同参加、約百人の婦人、区の役員が踊りを盛り上げ、観衆のかっさいを浴びました。二十七日は、樽みこしの綱引き大会、おまつり広場で山車を引きながらの仁和賀、鳩峰(栄町)での花火の打上げ。二十八日には長岡文化服装専門学校生徒が、栃尾織物の生地を使って作ったものを、自分たちがモデルになり、市



お母さんが仕立てたものを着て勢ぞろいのチビッ子



来年の春・夏は暖色系系統が流行



栃尾でも着尺ができます



ファッションショーを前に記者会見



栃尾のニットはいかが……



ドレス調に仕立ててみました



ウェディングドレスはいかが



こんなふうにしやれてみては

トチオ ファッション フェスティバル

ショー向け避け、普段着仕立て  
先染め織物の優雅さ出す



ニットも高級品がずらり



市内から募集した二人とチビッ子で、まさに自前のファッションショー。専門家が演出したショーに一步も引けをとらず、七百人を超える観衆をうっとりさせました。

年間伸び率7〜10%で  
五年後に五百億円生産額

栃尾織物の行くえは、五十年代に入ってから五十二、五十三、五十六年と前年の生産額を下回ったものの、昨年から上昇しており、昨年の生産額は三百五十一億円、今後、年間七〜十%上昇させ、五年後には五百億円もそう難しくないと佐藤理事長は話す。

輸出割合は、全体の三十%を前後していますが、東南アジアから中近東向けが多くなっています。

栃尾織物工業協同組合は、栃尾まつりに併せて二十六・二十七日の二日間同組合の二階で、栃尾織物・ニット春夏物新作発表会を行いました。展示品は、さる六月、他産地に先きがけ、織物三十五社、着尺二社、ニット十二社が参加して東京で行った「トチオ マテリアル コンベンション'84」で入賞した織物百点、着尺十三点、ニット百点を展示したものです。

栃尾は、先染め化学織産地として国内でもハイクラスの地位にあり、特に絹、麻、毛などの天然繊維と化学合成繊維を複合して織り上げ、自然志向の高まる大衆感覚にこたえているといわれます。

色調は、今年の明るい灰色系統から明るい暖色系系統に移行しており、スカートなどは少し長めになるだろうと、佐藤宇助織物組合理事長は語っています。

自前のショーに自信  
七百人の観客うっとり

ファッションショーは、織物組合青年部会が担当し、東京の展示会に出された織物生地のうちから、長岡文化服装専門学校が生徒が生地を選び、デザインと縫製をしました。

今年は婦人子供服に主眼をおいたため、紳士物はなく、織物四十五点、ニット十五点の婦人物と子供の親が縫製した二十七点の子供服を披露しました。ショー向きのデザインを避け、普段着志向にして、しかもタウンウェア調に仕上げたものを多くしました。

モデルは、縫製まで担当した生徒や



一本のわらで…びんつり競走

婦人の消防士らしく競走



## コミュニティ運動会 北荷頃 本津川

### 競技と酒宴で疎通図る

盛夏、農作業も一区切り、お盆を前後して各地でコミュニティ行事が行われています。北荷頃・本津川地区はこのときに区民運動会を行って、技を競ったり、反省会で酒をくみかわしたりで区民の交流を図っています。主催は北荷頃区、本津川区、公民館分館、各種の団体です。八月二十一日、小学校のグラウンドで運動会を行いました。競技は両集落を五組に分けて、全種目を点数で競う方法です。その内容は写真でどうぞ。



本もののだるま送り



消防ポンプ操作も披露



剣道の技も披露

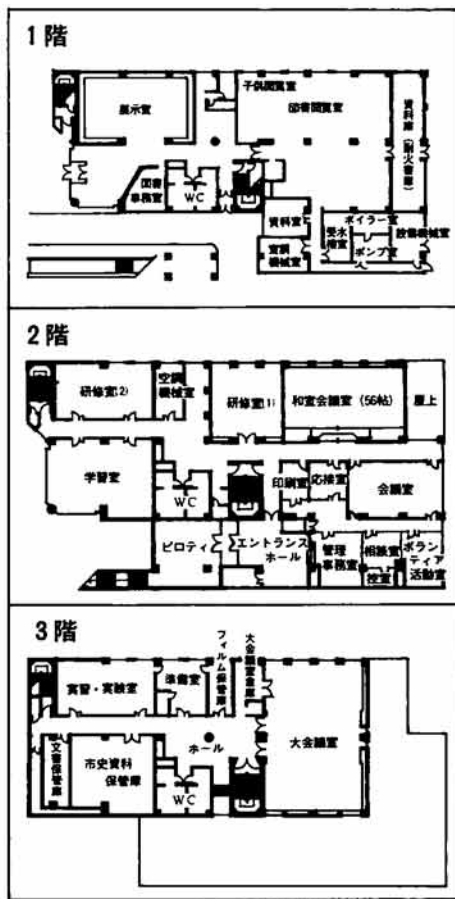


文化、体育施設の整った中央公園（左から市民会館、文化センター、総合体育館）

## 文化センターが完成 中央公園 市民文化の中枢施設に

郷土資料、図書室、教育センター、集会施設を備えた栃尾市文化センターが中央公園に完成し、十二日に完工式を行います。この文化センターは、二年度の継続事業で昨年十月から工事を行っていたものです。文化センターは、市民会館と総合体育館の間に建設したもので、文化センターの完成によって中央公園で、文化、体育、教育ができるようになりました。建物は、鉄筋コンクリート三階建て、建築延面積は二千

八百四十三平方メートルです。建物平面図に示したように、一階に図書室、展示室、資料室、二階に研修室を二室、学習室、和室会議室、ボランティア活動室、相談室、応接室、三階に実習・実験室、大会議室、市史資料保管庫、フィルム保管庫などを施設しました。建築費など開館までの費用は五億千七百万円です。このうち一億二千五百万円が通商産業省の補助金、二億四千万円が起債（長期の借入金）で残りの一億四千五百七十万円が税金などの一般財源が充てられました。文化センターの毎日の開館は、平日が午前九時から午後十時、日曜日や祝日などの休日は、午前九時から午後五時までです。センターを使用するときはセンターに用意してある使用申請書によって許可を受け、許可と同時に決められた使用料を前納していただきます。使用料には減免制度があり市の後援を得て行う事業、市内の社会教育関係団体、社会福祉団体が、団体の目的の事業を行う場合は半額にすることもできます。



文化センター使用料（1時間当り）

種別	午前		午後		夜間		午前・午後		午後・夜間		全日
	午前9時から正午まで	午後1時から午後5時まで	午後6時から午後10時まで	午後9時から午後10時まで	午後1時から午後5時まで	午後10時から午後10時まで	午前9時から午後10時まで	午後10時から午後10時まで	午前9時から午後10時まで	午後10時から午後10時まで	
第1研修室	250	250	300	250	250	250	250	250	250	250	250
第2研修室	250	250	300	250	250	250	250	250	250	250	250
学習室	250	250	300	250	250	250	250	250	250	250	250
和室会議室	350	300	350	300	300	300	300	300	300	300	300
実習・実験室	250	250	300	250	250	250	250	250	250	250	250
大会議室	350	300	350	300	300	300	300	300	300	300	300

1. 使用時間が1時間に満たない端数がある場合は、1時間とみなして計算する。  
2. 営利又は営業等の目的で使用する場合で、市内の者は上欄使用料の2倍、市外の者は3倍とする。

### 文化センター9月16日から開館

部屋貸し—9月16日から行います。申請のとき印鑑が必要です。ご持参ください。  
図書室の利用—9月21日から図書の貸し出し閲覧などの仕事を始めます。ご利用ください。

### ガス供給所施設建て替え

#### 分散施設を一か所に収容



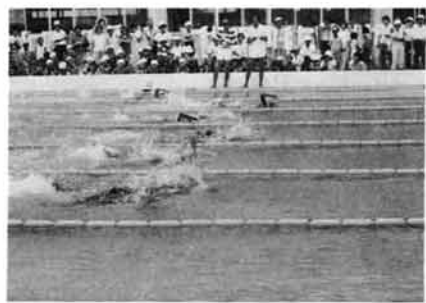
市のガス供給所の施設が老朽化してきたことと、手狭になつてきたため、建て替えることになり、さる八月九日

起工し、来年三月完成予定で仕事をしています(写真) いままでの所に鉄筋コンクリート三階建てを建て、三棟に分散していた施設を一か所にまとめ、管理と安全面を整え安定供給に努めます。工事は北栄建設(新潟市)と共栄建設の共同企業体で、二億二千四百五十万円の請負額。

### 市内小学生親善水泳大会

#### 雨続きで練習不足、記録不振

夏休みの真つただ中の八月十一日、市内小学生親善水泳大会が栃尾東小学校プールで行われました。市内十四校と一分校の全校から三百六十八人の選手が出場、タイムレースで競いました(写真) 競技が始まるころには父母の応援者も増え、白熱する中で種目が進められましたが、残念なことに大会新記録は一つもありませんでした。七月中旬からの長雨で練習不足が原因



因のようでした。



# おしらせ版 58 9,10

発行 新潟県栃尾市長 編集 栃尾市総務課 (02585) 2-2151

## 新潟高等職業訓練校 生徒募集

新潟県立新潟高等職業訓練校では高等学校卒業者を対象とした中堅技能者育成のために次のような訓練を行っております。

- ◎訓練科目
  - 電気施設科 定員 三十名
  - 自動車整備技術科 定員 三十名
  - 測量科 定員 三十名
- ◎応募と入校選考
  - ・測量科 定員 三十名
  - ・応募条件
    - ・高等学校を卒業した人、ただし次の条件に該当する人は受験できません。
    - ・両眼の視力が〇・三以下の

## 老人福祉文献賞懸賞論文募集

- ◎募集論文
  - ・課題論文
    - ・迫りくる高齢化社会に対応する二十一世紀老人福祉のビジョン
    - ・自由課題
    - ・内容
      - ・老人問題あるいは老人の福祉に関するもの
  - ◎応募資格
    - ・老人福祉の研究機関、団体の役員
    - ・老人福祉施設、老人家庭、ボランティア等の老人の援護に従事しているもの
    - ・社会福祉協議会その他老人の福祉に関心をもち、ついでに、過去においてこの講座を受講した人は除く。
  - ◎締切
    - ・昭和五十八年十月三十一日
  - ◎あて先
    - ・〒100東京都千代田区霞が関三三三-14 全国社会福祉協議会 老人福祉文献賞係

## 昭和58年 住宅統計調査

十月一日現在で住宅統計調査が実施されます。この調査は、「住宅の国勢調査」といわれる大規模な調査で、私たちの生活の基盤である住宅の状況を明らかにするとともに、国や県・市の住宅建設計画、都市計画・環境整備計画などの立案のための資料として広く利用されます。

調査対象となる世帯は、全

## 昭和59年 歌会始詠進歌

昭和五十九年歌会始のお題は「緑」と定められました。詠進歌の詠進要領

## 動物フェスティバル 9月20日～26日

九月二十日から二十六日まで「動物愛護週間」です。動物との共存をテーマに動物フェスティバルを開催いたします。皆さんお出かけください。

○日時  
九月二十三日(金)午後一時～

○場所  
長岡市厚生会館脇(宝田公園)



○内容  
犬の飼育方  
警察犬の逮捕訓練実演  
動物里親さがし  
ペットなんでも相談  
動物への愛情と正しい飼育方の知識を深めましょう。

## 通信制 消費生活講座

県内居住者で消費者問題に関心をもち学習意欲のある人ただし、過去においてこの講座を受講した人は除く。

○対象  
県内居住者で消費者問題に関心をもち学習意欲のある人ただし、過去においてこの講座を受講した人は除く。

○募集人員  
三〇〇人

○受講料  
無料

○講座の方法  
県内居住者で消費者問題に関心をもち学習意欲のある人ただし、過去においてこの講座を受講した人は除く。

## 卓球 教室

○対象  
卓球：栃尾市内に在住もしくは勤務先のある十五歳以上の方で、これから卓球を始めようという方。(但し

○会場  
新井市立市民体育館

○参加料  
千円(保険料)

○申込  
九月十九日(月)までに参加料を添え、総合体育館内社会体育係へ

## 新潟県勤労者美術展

新潟県勤労者美術展を次により開催します。勤労者のみなさん、ふるって応募してください。

○会期  
昭和五十八年十一月十七日(木)～二十日(日)

○会場  
新潟県美術館(県民会館三階)

○写真  
作品には、額縁(写真はパネル、書道は枠張りとする)作品には、作品票を裏面に貼ること。

○応募資格  
県内の事業所等に勤務する者で、応募部門についての作品の製作及び教えることを職業としない人となります。

○作品  
各部門とも一人二点以内で未発表のものに限ります。  
・日本画(五十号以内)  
・洋画(版画を含む五十号以内)  
・彫塑  
・工芸

○応募  
書はがき大の釈文を作品裏面にはること。  
所定の申込書により十月二十五日から十一月八日までの間に長岡労働事務所に応募手数料一点につき千円、二点目五百円を添えて申し込んでください。  
※詳しいことは、長岡労働事務所(☎0258-1-3111)へ

## 年金相談コーナー

郵便局では、各種年金の支払事務のお取り扱いをしていますが、受給者のみなさまや、近く受給を予定されているみなさまの年金等の疑問点についてご相談に際するため年金相談コーナーを開設します。

厚生年金、国民年金など公的年金の制度や年金額等身近な問題のご相談に専門家が答えられますので、お気軽にご利用ください。

とき 九月二十六日(月)午前 十時～午後四時

ところ 栃尾郵便局会議室  
相談員 池上社会保険労務士

## 1984年版 県民手帳

ただいま予約受付中  
9月17日までに希望者は、各区分長さんか市企画調査課へ申込みください。

## TNN 栃尾テレビジョン中継局 開局記念番組放映

9月24日 午後3時～3時30分  
チャンネル  
・栃尾中継局から受信のかたは UHF 60チャンネル  
・その他一般のかたは、UHF 29チャンネル

## 老人交通安全週間

9月15日～21日  
交通安全市民大会  
9月17日  
秋の全国交通安全運動  
9月21日～30日

## 行政相談

▽九月二十四日(土)午前十時から正午  
市役所市民相談室

## 税務相談

▽九月二十六日(月)午前十時から午後三時  
市役所市民相談室

## 国民年金相談

▽九月二十六日(月)午前八時三十分から午後五時  
市役所市民課国民年金係

## 家庭児童相談

▽市の執務時間中いつでもおいでください  
▽市役所別館家庭児童相談室

## 心配ごと相談

▽毎週水曜日午前十時から午後三時、どんな心配ごとでもご相談ください  
▽市役所別館社会福祉協議会

## 今月の税金

▷国民健康保険税 納期 9月30日  
▷国民年金保険料 納期 10月1日  
-----  
下水道受益者負担金 納期 9月30日

